

平成29年度 長崎県海ごみ交流事業
海ごみ交流ワークショップ 実施要項(案)

資料 3

主催：長崎県/壱岐市/対馬市/五島市/新上五島町

1. 事業の目的

海岸における漂着ごみ問題が深刻となっている長崎県の離島地区において、県内4離島・本土と韓国(釜山広域市や慶尚南道)からの学生、NPO、行政関係者が一堂に会し、海岸漂着ごみの状況や課題を共に学び、ワークショップなどによる情報・意見交換を行う事を目的とした交流事業を壱岐市にて開催します。

海ごみ交流事業では、今後の海岸漂着ごみ対策、啓発方法等のより有効な手法を探り、お互いの国際理解を深め、交流人口の拡大を図ることにより、まずは、日本と韓国からの漂着ごみの発生抑制対策を促進するとともに、韓国と協働してマイクロプラスチックなどの海岸漂着ごみ削減に向けた対策についても検討を進めていきます。

2. 事業内容(プログラム)

「海ごみ交流ワークショップ」の日程及びプログラム

日程	プログラム
月 日 ()	各地区より長崎県壱岐市へ移動 ※バスにて壱岐空港、郷ノ浦港他定期船乗り場より出合いの村へ送迎 宿泊先：各地区分宿
月 日 ()	07:00 朝食 08:00 チェックアウト 視察海岸(塩津浜)へ移動 08:30-09:30 漂着物清掃と調査 09:30-10:00 勝本町「かざはや」へ移動 10:00-10:30 開会式 ワークショップの主旨、プログラム説明 10:40-12:00 日韓の海岸漂着物状況について報告 12:00-13:00 オリジナル昼食 13:00-15:00 各地区事例発表(日韓の大学、高校、NPO等の取組みを知ろう) 15:10-17:30 ワークショップ/海ごみ問題の現状と対策 18:00 壱岐島荘へ移動(猿岩経由) 18:30-19:30 交流夕食会 19:30-21:00 フリートーク意見交換会 21:00- 各宿へ移動 入浴 就寝
月 日 ()	07:00 朝食 08:00 チェックアウト 一支国博物館へバス移動 08:30-10:00 連携を進めていくための方策を考えるワークショップ 10:10-11:20 行動提案などのグループ発表 11:20-11:40 総評/達成目標採択 閉会式 集合写真撮影 12:00-13:00 筒城浜へ移動、オリジナル昼食 13:00-14:00 島内海岸視察(左京鼻) 14:00- 島内各港へ送迎 離島

※プログラム内容は今後の関係者調整、現場状況等により変更されることがあります。

3. 参加予定者

本事業の参加予定者は以下のとおりです。

参加予定者 総数／106名		
韓国側	25名(釜山広域市内大学生、高校生、NGO/NPO 関係者)	
日本側	長崎市等	15名(大学生、NGO/NPO 関係者)
	壱岐市	30名(高校生 NGO/NPO 関係者)
	対馬市	16名(同上)
	五島市	10名(同上)
	新上五島町	10名(同上)
主催及び運営	長崎県	8名
	対馬市、壱岐市、 五島市、新上五 島町	各2名程度
	受託運営者	6名(通訳者含む)

4. 主催者・運営・協力団体等について

本事業は、長崎県・壱岐市・対馬市・五島市・新上五島町が主催し、壱岐島おこし応援隊“チーム防人”が委託を受けて実施するものであり、長崎県内の離島地区の NPO 団体をはじめ、長崎県国際交流協会、NPO 法人環境カウンセリング協会長崎及び韓国釜山マーケティング研究所の協力を得て運営します。

5. 参加者の選定等について

本事業の参加者については、地元自治体の担当者との協議を経て、参加の依頼をします。

6. 参加者の経費負担について

参加者の旅費交通費(宿泊費含む)は、事業受託者である壱岐島おこし応援隊“チーム防人”が負担します。但し、個人的な行為に係る飲食、土産品等の購入、通信費は参加者の自己負担となります。また、本事業に係る傷害保険は、ボランティア活動保険(宿泊行事保険)を適用します。

7. 旅行手配等 参加に係る交通手配については、下記の旅行会社が行います。

国外旅行／釜山発ツアー手配先 釜山マーケティング研究所

3F KUKJE GLOBAL B/D 933-4 Gwaebeop-Dong, Sasang-Gu Busan, Korea 617-806

TEL/+82+51,323.5002 Fax/+82+51,323.5003

担当者/Kwak.Hyunil カク ヒョンイル

国内旅行／旅行会社名；株式会社 旅の輪九州

福岡市早良区西新7-1-57 田村ビル1F

TEL:092-707-7577

担当者／

なお、参加者の方々への、交通手配や海ごみ交流ワークショップのプログラム等の詳細な案内資料については、壱岐島おこし応援隊“チーム防人”よりご連絡を差し上げます(高校生については、各地域の自治体担当者を通してのご連絡になります)。

また、各地域から宿泊会場、実施会場までの参加者の引率(往復)は、自治体の担当者が担当致します。